

■ 郷土史研究のさきがけ

深澤 多市

ふかさわ たいち

出身地 美郷町（旧千畑町）

1874年（明治7年）～1934年（昭和9年）

役人生活を続けながら、郷土秋田の歴史研究に没頭。特に『秋田叢書』『菅江真澄集』『小野寺盛衰記』『小野寺研究資料』の刊行に私財をなげうつ。大正末年から昭和初年のポスターなどのコレクションは貴重な資料。



年譜

- 1874年 美郷町（旧千畑町）に生まれる。
- 1892年 二松学舎に入り、漢文学を学ぶ。
- 1900年 仙北郡書記。
- 1919年 京都府熊野郡長。喜田貞吉の知遇を得る。
- 1921年 秋田県史蹟名勝天然記念物調査員。
- 1924年 『小野寺氏研究』を刊行。『小野寺盛衰記』を連載。
- 1925年 横手町助役。
- 1928年 『秋田叢書』を刊行。（第12巻は生前未完）
- 1930年 『菅江真澄集』を刊行。（全6巻を完結）
- 1934年 横手市で没。60歳。